

(研究代表者→日本ヘリコバクター学会→倫理審査委員会)

(西暦)2021年 3 月 31 日

研究実施状況報告書

日本ヘリコバクター学会倫理審査委員会委員長 殿

研究代表者

所属 杏林大学医学部感染症学

氏名 大崎 敬子



下記のとおり研究の実施状況を報告致します。

記

承認番号	18003
研究課題名	抗菌薬感受性試験のための <i>Helicobacter pylori</i> 薬剤耐性菌基準パネルの作成
研究期間	(西暦)2018年5月1日から2021年7月31日
今回報告研究期間	(西暦)2020年4月1日から2021年3月31日
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 終了 ※いずれかに <input checked="" type="checkbox"/> を付けて下さい。
研究進捗状況 (自由記載)	<p><i>Helicobacter pylori</i> の薬剤感受性試験を実施する際に利用可能な基準株の作成を行った。耐性菌基準パネル菌株として、JSHR6(感受性菌)、JSHR3(CAM耐性菌)、JSHR31(CAM, AMPC, MNZ耐性菌)を定め、会員および非会員の利用申し込みを開始した。</p> <p>これらの3株は、複数の薬剤感受性試験法で、感受性と耐性を区別することができ、遺伝子変異等の検討の結果から薬剤耐性及び感受性の妥当性が検証された。さらに、基準菌3株の薬剤最小発育阻止濃度(MIC値)は、5%馬血清添加、プルセラ寒天培地を用いた寒天平板希釈法で評価した値を参考MIC値として明記し、学会ホームページ上に公開した。また、基準菌3株の全ゲノム配列の解析を行い決定した。</p> <p>現在、研究内容について論文投稿準備を行っている。</p>
研究成果 (論文、その他)	<p>基準菌株の一般公開および利用手続きについて学会ホームページ上で公開した(http://www.jshr.jp/member/index.html#news201116)。</p> <p>本研究で得られた上記3菌株の薬剤感受性試験の結果と、全ゲノム解析のデータを含めて、論文投稿の準備を行っている。</p> <p>国立遺伝学研究所DDBJ (https://www.ddbj.nig.ac.jp/ddbj/index.html) のサイトにJSHR菌株3株の全ゲノム情報について仮登録を済ませ、論文掲載後に一般公開する。</p>